

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	し尿・汚泥処理収集運搬委託業務	4-12
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	市民生活部ごみ対策課	直通電話	72-3126
担当部長	川又 和雄	担当課長	藤岡 修一
		担当者	吉田 恵

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	し尿・浄化槽汚泥の収集運搬		
(2)事業開始年度	平成18年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	4 豊かな自然を守り育てる	
	施策項目(大)	(3)資源循環型社会の実現	
	施策項目(小)	し尿処理体制の整備充実	
	施策コード	40304	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	し尿・浄化槽汚泥を収集運搬する。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	し尿、浄化槽汚泥を適正に収集運搬し、処理施設で適正に処理する。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	収集運搬業者に委託し、収集運搬処理を行なう。
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬処理は市町村の責務である。
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)		49,844	45,150	37,769
(2)その他の間接経費(千円)				
(3)従事正職員の人件費(千円)	0	7,042	6,280	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	0	56,886	51,430	
事務に従事した正職員延べ人数		0.85	0.70	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)										
区分	H17	H18	H19	H20予算	区分	H17	H18	H19	H20予算	
	市補助金等(A)					支				
入					出					
計(B)	0	0	0	0	計	0	0	0	0	
(A/B)										

5 事業活動の結果 (単位:件・%)				
活動指標名	H17	H18	H19	H20
し尿・浄化槽汚泥の収集件数	目標値	未設定	未設定	未設定
	実績値	8,451	10,774	
	達成率	-	-	
	目標値			
	実績値			
	達成率			
	目標値			
	実績値			
	達成率			

6 事業の成果		(単位:キロリットル・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
し尿・浄化槽汚泥の処理量(K%)	目標値		未設定	未設定	未設定
	実績値		9,779	9,474	
	達成率		-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい	ア 施策との関連	1 密接な関連がある
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか	2 普通	事業の成果と施策の成果とに関連があるか	2 関連がある
	3 小さい		3 関連はほとんどない
イ 市の関与	1 行政にしかできない	イ 成果	1 すべて達成している
その事業に市が関与する必要があるかどうか	2 民間等でもできる	事業の成果は目標を達成しているか	2 一部達成している
	3 民間等でやるべき		3 達成していない
(2) 効率性		ウ 事業内容	1 極めて妥当
ア コスト削減	1 不可能である	目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か	2 一定の妥当性あり
コスト削減は可能か	2 難しい		3 妥当性が低い
	3 可能である	(1)~(4)の評価ポイント合計	
(3) 公平性		総合評価の参考にしてください。	
ア 受益者負担	1 不可能である	7~11	A or B
さらなる受益者負担は可能か	2 難しい	12~15	B or C
	3 可能である	16~21	D or E
14			

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		公共下水道処理区域外の市域のし尿・浄化槽汚泥の収集運搬委託業務は、公益性・必要性は高い。	
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		し尿・浄化槽汚泥が発生する限りは、市の責務として事業を継続しなければならない。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		安定的に事業が実施されている。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		継続的に安定した業務を執行する。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		